

## ■全学ニュース

# 岩見沢市・NTTグループ3社と産官学連携協定を締結



協定締結式の様子

本学と岩見沢市及びNTTグループ3社（NTT、NTT東日本、NTTドコモ）は6月28日（金）、岩見沢市自治体ネットワークセンターにおいて「最先端の農業ロボット技術と情報通信技術の活用による世界トップレベルのスマート農業および持続可能なスマートアグリシティの実現に向けた産官学連携協定」を締結しました。

協定締結式に先立ち、岩見沢市濱本農場において、農学研究院野口 伸教授

の研究成果である自動運転技術によるトラクターの無人走行デモンストレーションが行われ、報道機関なども含め、100名近くの方が参加しました。

協定締結式では、松野 哲岩見沢市長から本協定が目指す持続可能なスマートアグリシティの実現の説明があった後、野口教授から自動運転農機等による近未来スマート農業技術の実証に向けた取り組みについて説明がありました。

続いて、協定書への署名が行われ、西井準治理事・副学長から本協定への期待が述べられました。その後の質疑応答では、協定による取り組みの実装時期などについて数多くの質問があり、関係者の関心の高さがうかがえました。

（研究推進部産学連携課）



説明を行う野口教授



協定への期待を述べる西井理事・副学長



デモンストレーションで自動運転技術により無人走行するトラクター